

大会における新型コロナウイルス感染対策ガイドライン

岩手県高体連カヌー専門部

公益社団法人日本カヌー連盟「新型コロナウイルス「COVID-19」感染拡大予防ガイドライン」に準拠し競技会運営を行います。大会参加者は必ず事前に確認いただき、感染症対策を徹底した上でご参加をお願いします。

屋外（水上）で行うカヌー競技は、競技における感染のリスクは低いわけですが、会場における局所的に人が集まる場面では感染リスクが高くなります。大会においてクラスターの発生は絶対に避けなければなりません。「感染しない」「感染させない」ために、大会に関わるすべての人のご理解とご協力が必要です。

大会に集う皆様は、公益社団法人日本カヌー連盟「新型コロナウイルス「COVID-19」感染拡大予防ガイドライン」及び以下の事項を確認し、体調管理に充分留意し万全の準備・対策をお願いします。

【対策】

- 1 選手、監督、チーム関係者は大会 2 週間前から健康観察および検温を行い、「健康チェックシート」に記入し、大会受付に提出する。「健康チェックシート」は、大会終了後の一か月間は大会事務局で保管します。
- 2 大会役員、競技役員、競技補助員についても、「健康チェックシート」に記入し、検温後に会場入りする。
- 3 競技場に入る際には再度検温を受け起床時の体温より明らかに変化した発熱をしている場合には競技会から除外する。
- 4 競技および水上練習を除き、大会期間中はマスクを着用し、感染防止対策をすること。
- 5 こまめにうがい、手洗い、消毒をすること。
- 6 更衣室は密になる可能性があるため、集団での利用は控えること。尚、換気のため、入り口を開放することを了承の上、利用すること。
- 7 会場内での選手同士もソーシャルディスタンスの距離を保ち、お互いに配慮した行動を心がけること。
- 8 大会期間中に感染対象となる症状が出た場合や発症した場合は速やかに医療機関に相談し対応すること。

【感染陽性者及び濃厚接触者等の対応について】

- 1 感染陽性者について
陽性者は大会参加不可。保健所及び医師から指示された健康観察期間（自宅待機）の解除後も、咳などの身体症状が残る場合は、大会参加を自粛するなど、適切な対応をすること。
- 2 濃厚接触者について
濃厚接触者については、PCR 検査や抗原検査が陰性であっても、保健所で指示された健康観察期間（自宅待機）は、大会に参加できないもの。
- 3 濃厚接触者の疑いがある場合について
濃厚接触者の疑いがあり、保健所等から「濃厚接触者に該当しない」と判断されるまでは、体調等にかかわらず、大会参加を見送ること。
- 4 参加について
ア 学校が休校措置になっている場合は、チーム及び個人（生徒）の大会参加を見送る。また、学年閉鎖、学級閉鎖になっている場合は、当該学年、学級に所属する生徒の大会参加を見送る。
イ チーム内で大会一週間前から前日までに部活動が起因する小規模クラスターが発生した場合は大会参加を見送ること。

【大会へ参加される皆様へのお願い】

参加される皆様全て、以下の項目に該当される場合は、大会への参加を自粛下さい。

- 1 新型コロナウイルス感染症の身体症状が確認された場合や体調が良くない場合
(例：37.5℃を超える発熱、倦怠感、関節痛、咳、咽頭痛、嗅覚・味覚障害等)
- 2 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- 3 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域への渡航又は当該在住者との接触がある場合